

【文化学部】令和８年度 学部等教学マネジメント計画書

３つのポリシーに基づいた学修者本位の教育の実現に向けて、学部等教学マネジメントに関する以下の観点について各学部で計画・実行・検証し、次年度以降の改善に繋げることとする。

１．学部における教学マネジメントの組織体制

文化学部教学マネジメント運営委員会を設置している。

構成は、学部長、副学部長、学科主任、教育支援研究開発センター運営委員会小委員会委員、文化学部カリキュラム委員長である。

２．体系的かつ組織的な教育課程の編成・実施を支える各ツールの課題およびその改善に向けた今年度の取り組み

課題

① カリキュラムマップ

令和８年度新カリキュラム開始に伴うカリキュラムマップの浸透。

② シラバス

令和８年度新カリキュラム開始に伴い、令和９年度から本格開講する応用的な専門教育科目（２年次生科目）の詳細な授業計画の作成。

③ その他（カリキュラムツリー、ナンバリング等）

令和８年度新カリキュラム開始に伴うナンバリングの浸透。

今年度の取り組み

文化学部教学マネジメント運営委員会を中心に、文化学部内の各種委員会間において連携を図り、上記①②③に取り組む。

３．学修成果・教育成果の把握・可視化に向けた今年度の取り組み

課題

令和８年度新カリキュラムに沿った学修成果等の可視化。

今年度の取り組み

とりわけ出口の質保証の具体化に向けた検討に取り組む。

４．授業科目の到達目標の達成状況および学生の資質・能力の修得状況から明らかになっている課題およびその改善に向けた今年度の取り組み

課題

令和８年度新カリキュラムに沿った学生の資質・能力の修得状況等の把握。

今年度の取り組み

アセスメント科目を介した適切な把握と、達成状況・修得状況等に応じたカリキュラムの充実に取り組む。

アセスメントプランの取り組み

アセスメント科目名

・各演習科目（１～４年次）

検証方法（在学時）

- ・外部アセスメントテスト（GPS アカデミック）
- ・学習成果実感調査
- ・GPA

検証方法（卒業時）

- ・卒業研究・卒業論文
- ・GPA
- ・卒業時調査（４年次生調査）

取り組み内容（「８つの資質・能力」の達成方法など）

アセスメント科目を中心とした学修成果等を検証に取り組む。

その他

特になし。

※この内容は、本学における教学マネジメントの一環として、本学 HP へ掲載します。